



笑顔あふれる泉大津市!!

笑顔でこどもがのびのび遊べる広場を！
笑顔で挨拶が飛び交う町を！
笑顔でみんなが助け合う町を！

私の想い⑥

地球温暖化

「暖冬」「異常気象」「地球温暖化」・・・最近、大変よく耳にする言葉です。私はかねてより、環境問題には強い関心を持っており、数年前よりネットワーキング「地球村」という環境と平和を考えるNPO法人の一般会員になっております。きっかけは、仕事関係の知人から「地球村」代表の高木善之氏の講演会に4年前に誘われたのが始まりです。

当時、地球の現状を知った時、唖然としました。又、先般、元アメリカ副大統領のアル・ゴアによる地球温暖化についての衝撃的事実をつづつた映画「不都合な真実」をみてきました。が、観測史上、気温の高い上位十年はすべて一九九〇年代以降に集中しており、いかに事態は想像以上に深刻であるかを改めて考えさせられたと同時に高木さんの言つてこられたことは間違いのないと確信しました。(細かい内容は又、折りにふれてご紹介します)

今まで、先進国はいかに経済発展するかを最優先に考え、限りある資源を無駄遣いし、自然を破壊し続け、CO2(二酸化炭素)を出し続けてきました。この流れは急に止まらないでしょうが、いかに経済成長をしようとする、いかに高速道路がたくさん出来ようと、いかに新幹線が早く走ろうと、我々の住む地球環境が破壊されて住めなくなったら元も子もありません。これは、皆さんに共通して降りかかってくる重要課題です。

一人一人が意識して事実を知り、環境保護に努める必要があります。又、東・南海地震についても必ずくると言われているだけに十分な対応策を考える必要があります。



☆☆『林哲二後援会総決起大会』開催のお知らせ☆☆

日時：平成19年3月17日(土) 午後7時開場・午後7時30分開会
場所：泉大津市民会館小ホール

皆様方に林哲二の『熱き想い』を生の声でお聴きいただきたいと存じます。

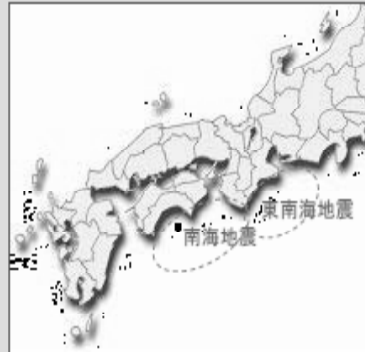
日頃から津波の被害に備えよう！

避難場所と避難経路を知っておきましょう！

大阪府では、地震による津波シミュレーションを実施し押し寄せる津波の高さ、到達時間、流速などを検討しました。その結果泉大津では、3m～4mの津波が寄せてきます。その時一部市内に海水が流入し0.5m～1.0m程度の浸水が想定されています。

南海地震、東南海地震が発生するとその100分後には津波が押し寄せてきます。

■東南海・南海地震の発生確率(地震調査研究推進本部)



南海地震	
30年以内	50%
50年以内	80%

東南海地震	
30年以内	60%
50年以内	90%

※平成17年1月1日を起点とした今後30年以内の発生確率(平成17年1月12日公表)

つなみ 泉大津市津波ハザードマップ

強いゆれを感じたら、とにかく浸水区域外に逃げましょう。

避難所

泉大津市役所	21-2002
古瀬小学校	21-2004
上郷小学校	21-2006
東郷小学校	21-2012
東郷中学校	21-2022
小津中学校	22-0119
泉大津中学校	23-0401
城島中学校	23-0701

一時避難地

泉大津市役所	21-2002
古瀬小学校	21-2004
上郷小学校	21-2006
東郷小学校	21-2012
東郷中学校	21-2022
小津中学校	22-0119
泉大津中学校	23-0401
城島中学校	23-0701

津波緊急避難所(2階以上に避難してください)

古瀬小学校	21-2004
上郷小学校	21-2006
東郷小学校	22-0119
東郷中学校	23-0401

防災機関

泉大津市役所	33-1131
泉大津市消防本部	21-0119
泉大津市消防出張所	22-0119
泉大津警察署	23-1234
大泉水上警察署	31-1234

災害時応急センター

泉大津市立公民館	33-0622
三ッ橋公民館	33-0606
古瀬公民館	21-0222
東郷公民館	21-0222
城島公民館	21-0616

津波浸水

凡例

- 避難所
- 一時避難地
- 津波緊急避難所
- 津波浸水
- 1.0m
- 2.0m
- 3.0m
- 4.0m

南海地震における津波避難の基本的な流れ

このマップの使い方

このマップは、南海地震、東南海地震の発生時に、津波が押し寄せる地域を想定して作成されています。津波が押し寄せる地域は、浸水区域として表示されています。このマップは、津波が押し寄せる地域を想定して作成されています。津波が押し寄せる地域は、浸水区域として表示されています。このマップは、津波が押し寄せる地域を想定して作成されています。津波が押し寄せる地域は、浸水区域として表示されています。

想定される浸水範囲について

このマップは、南海地震、東南海地震の発生時に、津波が押し寄せる地域を想定して作成されています。津波が押し寄せる地域は、浸水区域として表示されています。このマップは、津波が押し寄せる地域を想定して作成されています。津波が押し寄せる地域は、浸水区域として表示されています。

泉大津市津波ハザードマップは、2年前ほどに各家庭に配布されています。